

この度は弊社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に本説明書をよくお読みになりご使用ください。また、本紙は再発行致しませんので、大切に保管してください。

## 1 はじめに

UCM1は、デスクトップPCや、ノートPC<sup>\*</sup>、スマートフォン<sup>\*</sup>、タブレットなどで、シンプルにご使用頂けます。簡易レコーディング、ヴォイス・チャット、カラオケといった場面で、素晴らしい体験をお約束いたします。※別売のアダプターが必要な場合があります。詳細はお使いのスマートフォン、タブレットのメーカーへご確認ください。

本製品は、Mac,Windows, Linux等を含む、ほとんどのシステムでご使用いただけます。

### SPEC

タイプ	コンデンサー
周波数レスポンス	30Hz-20kHz
感度	25mV/Pa(−42dB±2dB)
電源	USBバスパワー (DC5V)

## 2 コンピューターの設定

### (1) 接続の確認

#### Windows10の場合

画面右下のタスクバーの(  )マークをクリックし、(  )マークを右クリックして「サウンドの設定を開く(E)」をクリックしてサウンドの設定を開きます。「入力」の項内「入力デバイスを選択」の欄に「マイク(USB Head phone Set)」の表記があるかご確認ください。また、「マイクのテスト」にて入力があるかも合わせてご確認ください。

#### Windows7以前の場合

画面右下のタスクバーの(  )マークを右クリックして表示されたメニューから「録音デバイス(R)」をクリックします。「サウンド」の「録音」タブ画面が表示されます。マイク右側の表示で入力レベルが確認できます。マイクに向かって話したときに緑の線が上下に動くとき正常に入力されています。

#### MAC OSの場合

システム環境設定から「サウンド」を選択し、「入力」タブに「USB Headphone Set」の表記があるかご確認ください。

### (2) マイクのプレイバック設定

お手持ちのヘッドホンやイヤホンと合わせて本製品を使用する際に自分の声を聞くための設定です。

**スピーカーで音声を聞いている場合はハウリングを起こしますので設定をしないようにしてください。**

#### Windows10の場合

画面右下のタスクバーの(  )マークをクリックし、(  )マークを右クリックして「サウンドの設定を開く(E)」をクリックしてサウンドの設定を開きます。「入力」の項内「デバイスのプロパティ」をクリックし、「関連設定」内の「追加デバイスのプロパティ」をクリックしてマイクのプロパティを開きます。「聴く」タブをクリックし、「このデバイスを聴く」にチェックを入れ、「適用」をクリックして設定完了です。

#### Windows7以前の場合

画面右下のタスクバーの(  )マークを右クリックして表示されたメニューから「録音デバイス(R)」をクリックします。「サウンド」の「録音」タブ画面が表示されます。「マイク」を右クリックし「プロパティ」を選択、「聴く」タブをクリックし、「このデバイスを聴く」にチェックを入れ、「適用」をクリックして設定完了です。

#### MAC OSの場合

MAC OSではアプリケーションごとに設定が変わります。ご使用のアプリケーションのメーカーにご確認ください。

### (3) マイク音量設定

#### Windows10の場合

画面右下のタスクバーの(  )マークをクリックし、(  )マークを右クリックして「サウンドの設定を開く(E)」をクリックしてサウンドの設定を開きます。「入力」の項内「デバイスのプロパティ」をクリックし、「ボリューム」欄のスライダーを動かして調節します。通常50~70が適正値となります。

#### Windows7以前の場合

画面右下のタスクバーの(  )マークを右クリックして表示されたメニューから「録音デバイス(R)」をクリックします。「サウンド」の「録音」タブ画面が表示されます。「マイク」を右クリックし「プロパティ」を選択、「レベル」タブをクリックし、スライダーを動かして調節します。通常50~70が適正値となります。

#### MAC OSの場合

システム環境設定から「サウンド」を選択し、「入力」タブ内「USB Headphone Set」を選択し、「選択した装置の設定:」「入力音量」のスライダーを動かして設定します。通常スライダーがセンターが適正値となります。

## 3 ご使用上の注意

1. 本製品の感度は非常に高く設定されています。スピーカーに近づいてマイクを使用すると、マイクはハウリングを起こします。マイクをスピーカーの近くで使用しないでください。スピーカーの破損や張力障害などの可能性がございます。
2. 本製品は、マイクロコンピュータ制御チップが装備されています。過剰な電力入力やショートが起きると、正常に動作しなくなります。必ず電源を確認してご使用ください。  
\*仕様、デザインは、事前の予告なく変更されることがあります。